

大原則「マスクをする」「ふれ合わない」「換気をする」「手を洗い、消毒する」

<登校・朝の活動>

- 集団登校では、全員マスクを着用し、各班1列で友達との距離をあげ、できるだけ話をせずに登校する。
- 検温の結果37.0以上の場合は、保健室で再検温をする。
- 検温忘れの児童は、学年主任のクラスで検温するか、あるいは3F総合室3or保健室前で検温をする。
- 学校到着後、すぐに手を洗う。

<教室内の活動>

- グループ活動や向かい合っでの会話はしない。
- 道具の貸し借りも極力しない。
- 共有する必要がある場合は、使用前後は必ず手を洗う。
- むやみに触れない。1m以上の間隔を保つ。**※要注意 体育の準備運動※**
- 教室の机の配置は、最大限に広げて配置する。

<授業の場面>

- 理科室、図工室で**向かい合ったグループ活動**をどうしてもおこなわなくてはならない場合は、窓を開けた状態を保ちつつ最長15分までとする。
- 音楽科で歌を歌う場合、同じ方向を見て歌う。
- 体育の学習をする場合、授業開始前・後は必ず手洗い・うがいをおこなわせる。可能な限り外での授業とし、互いに触れないようにする。体育館で授業を実施する場合は、東西のドアを開け十分な換気状態を保つ。

<休み時間などの場面>

- 手指消毒前に必ず手洗い。
- 休み時間後は、必ずうがい手洗いをさせる。
- 手洗い場が混雑している場合、「密」を避けるため、手洗い・うがいの時間をずらす。ずらした結果、授業時間に食い込んでしまった場合はやむ無しとする。

<学年で集まる場合>

- 通常学級に学年で集まらない。北小の場合5年2組の児童34名＋2名（交流児童）＝36名がMAX値（通常学級に入れる児童数）とする。それ以上になる場合は、広い場所<プレイルームか多目的教室、体育館、校庭>を利用することとする。会議室は、広い場所とはとらえない。

<集会活動>

- 全校での集会は当面行わない。どうしても必要な場合は、校庭で、短時間で（目安15分間）実施する。
- 校外活動、宿泊活動、修学旅行等の集団での移動（バス、電車）を要する活動そして、宿泊を伴う活動は当面実施しない。
- バスを利用する社会科見学などは当面実施しない。

<その他>

- 教室後方に整列をさせる場合、前の児童との距離を保つため、学級内を分割し先発・後発にするなどの工夫をする。
- 今後、気温が上昇した場合はエアコンを活用する。

二本松市のエアコンの使用について

<原則>

×××その都度エアコンのスイッチを切る×××

→エアコン作動開始時の電力量が最大となる！

その都度スイッチを切って節約とはならない。むしろ逆効果。

→「ドライにして電気料を節約した」これも間違い！これも逆効果。

〇〇〇早い段階から教室を冷やし、冷気をキープする〇〇〇

→エアコンをつけた状態で換気すると「もったいない！」気がするが、『エアコンをつけたまま換気』が正しい。

（換気の目安）30分に一回以上、数分間程度、窓を全開する。

- 水筒を持参させる。水分補給のための行列を作らせない。

新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開等に関するQ&A

問35 各教科等の指導について、感染症対策を講じてもなお感染の可能性が高いため、実施することができない学習活動についてはどのようなものがあるか。【更新】

- 各教科等の指導について、以下に掲げるものなど感染症対策を講じてもなお感染の可能性が高い学習活動については、当分の間、これを行わないようにしてください。
- ・ 音楽科における狭い空間や密閉状態での歌唱指導や身体の接触を伴う活動
- ・ 家庭科、技術・家庭科における調理等の実習
- ・ 体育科、保健体育科における児童生徒が密集する運動や児童生徒が近距離で組み合ったり接触したりする場面が多い運動
- ・ 児童生徒が密集して長時間活動するグループ学習
- ・ 運動会や文化祭、学習発表会、修学旅行など児童生徒が密集して長時間活動する学校行事

このガイドラインは必要に応じて更新していくものです。今回HPにUPしたものは5月22日版のものです。